

2019年度（令和元年度）
国際機関幹部候補職員選考試験
（国連人口基金（UNFPA））

2019年12月16日
外務省 国際機関人事センター

外務省では、これまで若手の日本人を対象に、国連をはじめとする国際機関へジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）を派遣してきましたが、これに加え、2017年度から、一定期間以上の職務経験を有する方々の中から将来的に国際機関の幹部ポストを担い得る方を幹部候補者として選抜し、国際機関に派遣する取組も行っています。派遣される候補者には、国際機関での経験と実績を積み、将来の幹部ポスト獲得のために努めることが求められています。

このような取組の一環として、今般、国連人口基金（UNFPA）について、以下のポストを対象に募集を行うことになりました。このポストの概要（JOB DESCRIPTION）、応募方法などは、[募集要項](#)をご覧ください。応募締切は2020年1月5日（日）23時59分（日本時間）、募集人数は1名です。

応募は、電子媒体（電子メールアドレス：kokusaikikan@mofa.go.jp）でのみ受け付けます。

日本政府からの資金調達、女性・人口・保健分野の取組、及び、民間企業・団体との連携等に関する業務経験とともに、国連システムにおいて開発に関する業務に携わった経験も有する多くの優秀な日本人の方の応募をお待ちします。

【募集対象ポスト】

○国連人口基金（UNFPA）東・南部アフリカ地域事務所（ESARO）

（所在地：南アフリカ共和国、ヨハネスブルグ）

Resource Mobilization and Strategic Partnership Specialist (P3)